

公表日（更新日）2024年 8月10日

| | 男女の賃金の差異 （男性の賃金に対する 女性の賃金の割合） |
|----------|-------------------------------------|
| 正社員 | 84.4% |
| パート・有期職員 | 44.5% |
| 全労働者 | 54.8% |

各項目の分析

☆ 正社員について

弊社の賃金格差約84.4%の数字は、**経済協力開発機構 OECD平均の88.4%に近い数字**であり賃金格差が低いと分析。

尚、**日本の平均は77.5%と、男女間の格差が大きい結果**が出ている。

※ コンサルティング会社WTW、データマネジメントのゼブラル、投資ファンドのシンフォニー社が企業の有報を基にまとめた共同調査によると**日本全体の平均値で女性の賃金は男性の約78%の結果報告**がある。

☆ パート・有期職員について

賃金格差約44.5%の数字は、格差が大あるが、女性の非正規労働者の大半は、清掃関連の仕事であり**時給は最低賃金、労働時間も4時間以内の短時間労働**であるため、このような結果となったので特に問題はないと分析する。

※ 男性の非正規労働者は、**全員が最低賃金で雇用していない、労働時間もフルタイム労働者が多い**ため格差が開いたと考える